

# J R 東日本労働組合

# NAGANO

E-mail naga-30-naga@hotmail.co.jp



2018年 11月19日 No. 290

JR東日本労働組合

長野地方本部

発行者：臼井幸一

編集：情宣部

## 年末手当妥結しました！

経営側は私たちの「3, 6カ月の年末手当要求」に対して11月14日に「**基準内賃金の3, 18ヶ月分**」、「55歳以上の社員に一律5万円の加算」および、「グリーンスタッフの精勤手当に一律5万円の加算」については「**加算する考えはない（口頭回答）**」との回答を示しました。

### 今年度を含めた過去5年間の年末手当支給月数

| 2014年度  | 2015年度  | 2016年度  | 2017年度  | 2018年度  |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 3, 12ヶ月 | 3, 18ヶ月 | 3, 18ヶ月 | 3, 18ヶ月 | 3, 18ヶ月 |

### 今年度を含めた過去5年間の「連結」決算損益計算書(2018年度は第2四半期決算)

(単位:億円)

|       | 2014年度  | 2015年度  | 2016年度  | 2017年度  | 2018年度  |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 営業収益  | 27, 561 | 28, 671 | 28, 808 | 29, 501 | 14, 869 |
| 営業利益  | 4, 275  | 4, 878  | 4, 663  | 4, 812  | 2, 922  |
| 経常利益  | 3, 619  | 4, 289  | 4, 123  | 4, 399  | 2, 664  |
| 当期純利益 | 1, 803  | 2, 453  | 2, 779  | 2, 889  | 1, 789  |

本部交渉団は「4期連続の会社回答3, 18ヶ月はJR労働者の努力に応える回答ではない」と確認する一方、「成果に対する経営側の謝意がこれまでより一步踏み込んでいる」「月数プラス額とする回答としていない」「支払い日に関する認識が一致している」ことから「悔しさを次の取り組みにつなげる」との認識を踏まえて「妥結」の判断を行い、経営側に通告をしました。

年末手当満額獲得のたたかいが始まって以降、短い間でしたが各支部・各分会で職場集会やメッセージ、檄布等の取り組み、組合未加入社員や他労組組員との共同行動、情報・宣伝活動の徹底と活用など様々な取り組みをつくり出していただきありがとうございました。

第2四半期決算では概ね計画通りの「増収減益」であったものの、単体決算では営業収益や運輸収入は7期連続の増収かつ第2四半期では過去最高です。また、連結決算では「増収増益」で、JR東日本の経営は絶好調です。

経営が好調にも関わらず、4期連続の同月数回答になり、好調な会社経営を支える私たち労働者の苦勞が報われない悔しい結果となりました。この悔しさを忘れずに、年末から始まる「2019春闘」のたたかいを全労働者でつくり出していきます！

## 悔しさをバネに次なるたたかいをつくり出そう！